

「学生」



笛木 久美

学部（専攻） 群馬大学 理工学専攻修士課程 環境創生理工学教育プログラム
 趣 味 温泉、ドライブ、旅行

研究テーマ 研修員数 26名（うち 女性 3名）

私の所属する「地盤工学研究室」では、土と地盤の力学を広く研究しています。

2004年の東日本大震災で、小学生だった私は被災しました。
 その時、災害復旧に尽力する方々の姿から、今の私の進路が決まったように感じます。

なぜ群馬に？

新潟出身の私は、高校生までいつも母に頼りきりの生活でした。そのような環境から自立しなければならないと思い、県外の大学を目指しました。群馬は新潟の隣で近いのと、物価も安くて住みやすいから決めました。

大学の研究テーマは？

私たちが普段暮らしている地面では、時として、地震の発生や大雨の影響などで、大きな災害が発生しています。そこで、高校で学んだ数学や物理などの基礎知識と、大学で学ぶ専門的な知識を使い、私たちが安全に暮らしていけるような研究を行っています。



今取り組んでいる研究は？

現在は、主に 2014 年 4 月に発生したネパール地震について研究しています。特に土砂災害や土石流の被害が発生した山間部において、地盤力学を用いたシミュレーションを行い、地震動を受けた土の挙動を確認します。これにより、同様の災害が発生した際の、危険箇所を選定を行えるのではないかと考えています。

これからの自分の可能性や、仕事を模索している後輩へメッセージ！

今の時間がある時にぜひいろいろな事にチャレンジしてください！もし、それが失敗に終わったとしても、失敗した経験と、行動を起こした勇気は残ると思います。私も頑張ります！一生懸命頑張れる素晴らしい人を目指しましょう！

建設業とは 建設業は大きく分けると「**土木**」と「**建築**」の二つです。

土木とは

土木の仕事は、道路や鉄道、トンネル、橋、ダムなど、私たちの生活と経済活動を支える社会基盤（インフラと呼ばれています）をつくる仕事です。また、我が国では、蛇口をひねると綺麗な水が出る、台所やトイレの水がスムーズに処理されるなど、安全で便利な生活をおくることができます。このように土木とは、いつも私たちが当たり前と感じている生活の基盤をつくっている仕事です。



建築とは

建築の仕事は、土木でつくられた生活の基盤に、住宅や学校・病院など、私たちになくてはならない建物をつくり、生活そのものを支えます。また、美術館やショッピングモール、レストランなど、生活を豊かにしてくれる建物をつくることも建築の仕事です。建築とは、生活の器を作る仕事と言えます。



計画します・つくります・守ります



土木と建築の仕事によって、私たちの安全で快適な暮らしが支えられています。